

東	京	C	S
し	ん	ぶ	ん

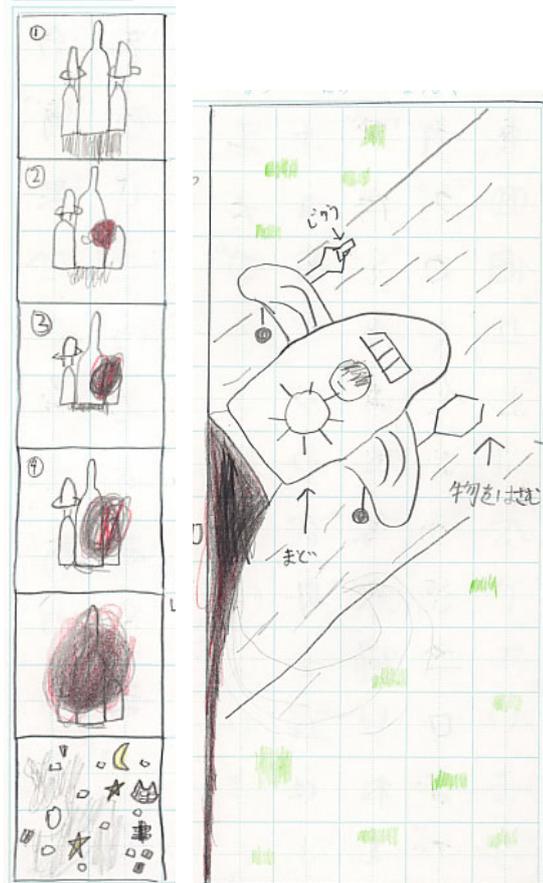
《 第5号 テーマ「電気ってな～に？」号 》

主な内容>> ■トコちゃんとロケット(第5回)
■テーマ「電気ってな～に？」

「みんなで学ぶ日本語」—子どもが創作した作品を連載します。

トコちゃんとロケット(第5回)

その時、ドッカーンバッコンドシャグシャバーンバッコングシャドツシャバーンとばくはつしました。次の日ニュースがありました。「ニュースです。昨夜Hピーくんロケットがばくはつしました。ではそのえいぞうをごらんください。」町を歩いているトコちゃんのおかあさんはかでん屋さんでトコちゃんの死体を見ました。トコちゃんのお母さんは、びっくりして家へ帰り木を切って1人ようミニロケットを作りました。さっそく野原600キロで走りました。その時とびました。10分でたいきけんをむけました。トコちゃんの死体がありました。しかしこれはトコちゃんの死体ではありません。そうのらネコの死体なのです。そのころトコちゃんは野原で木を切って鉄をはって小型潜水艦を作りました。トコちゃんは90mの所で40kmをだして1ヶ月かけてアメリカにつきました。



テーマ「電気ってな～に？」

身近な電気を調べよう！ 電気の力は偉大なり！



光、熱、磁力、動力などの電気の主だった使われ方に目を向け、豆電球で明かりをつけたり、電熱線を使い発泡スチロールを切ったり、電磁石を作ったりと毎回いろいろな実験をやりながら、いつも何気なく使っている『電気』を身の回りのことから考えた。



リニアモーターを切り口に、磁力と動力の関係について学ぶため、光が丘にある都営大江戸線の検収場へでかけた。大江戸線や地下鉄についての説明を受けたあと、安全のためヘルメットをかぶり検収場内へ。点検中の車両などを目前に見学し、点検済みの車両に乗車させていただいた。パンタグラフが電極にセットされ、電気が流れた瞬間、全車両の明かりが付き子どもたちから歓声があがる。そして運転室に入らせていただき、車両自動ドアの開け閉めをさせてもらうという貴重な体験まででき、それぞれに満足そうな顔をしながら検収場を後にした。今回のテーマでは、いろいろな場面で電気の恩恵を受けていること、いろいろな形で使われていることに気づく機会になった。

東京コミュニティスクール Tokyo Community School

〒166-0012 東京都杉並区和田 3-37-5 第5 鴨下ビル(1F~4F/屋上)

TEL:03-3313-8717 FAX:03-5305-7234 URL:<http://tokyocs.org> E-mail:school@tokyocs.org

東京CSしんぶん 第5号 2005.2 /編集長 市川 力 /編集委員 川口 誠